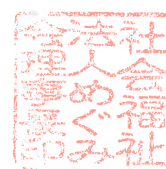


令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会



令和3年度事業計画書

社会福祉法人 めぐみ会

—令和3年度事業計画—

令和1年12月、中国武漢を発生源とした新型コロナウイルス感染症拡大に歯止めのかからない状況下の中、今では全世界に拡散し、さらには変異種株のウイルスも発生するなど、出口が見えない状態であります。死者の数も日本を含め全世界で数十万人に達し先の見えない恐怖に怯えながら世界は大変な状況に陥っております。また、沢山の尊い人命が失われ、わが国の経済も不安を抱え、民間企業における収益の向上、景気回復等は、突然襲いかかった思いもよらない事態に困惑の様は言うまでもありません。世界規模で先が見えない、終息が見えないテロにも匹敵する事態が続き、老人福祉施設・保育園・医療現場など、あらゆる職場・場所において感染者が後を絶たず関係者のみならず日本国民が疲弊しております。

平成23年3月11日の地震と津波による東日本大震災、10年の年月が過ぎました。この大震災がもたらした原発事故。事故による悲惨さ、問題提起は今後の日本をどう変えていくのか、特に東北地方にもたらした損害は言葉では言い表せない程の甚大な損害であり、まだまだ、将来に対する不安、雇用・消費の低迷等、混迷が続くなか、追い打ちをかけるように発生した新型コロナウイルス感染症拡大、また変異種株が原因で国内情勢更にはさらに不透明な状態が続いていくものと思います。

従って、本会もこの新型コロナウイルス感染症拡大、変異種株感染症拡大を阻止するため、施設利用者の感染予防を徹底的に行うことが大事と考えております。また、福祉施設職員に対するケアなど、まだまだ不十分な状況ではありますが、行政の指導並びに施設独自の行動力をもって、対応してまいります。

社会・経済の動向及び福祉施設を取り巻く環境の変化等を十分に認識しながら、法人・施設経営を行ってまいります。

中でも、社会福祉法改正に伴い、認定こども園に3園が移行をし、保育、教育に日々努力を重ね、利用される子どもたちの為にまた、保護者の皆様の為に、そして、地域に微力ながら貢献してまいりたいと思います。新型コロナウイルス感染症拡大、全国的に認定こども園職員不足（特に保育士）、介護職員等の求人に追われながらも、園児並びに利用者のための保育・教育・介護におけるサービス提供を現状を維持しながらも、前進していきたいと思っております。

福祉施設の経営環境は、新型コロナウイルス感染症拡大、変異種株感染症拡大を阻止するため、益々、厳しさを増していくものと予測されます。

本会といたしましては、社会福祉法人改革を十分に理解をし、認定こども園並びに介護施設までの広汎な福祉資源を有する本会の利点を十二分に生かしながら、社会福祉法人としての使命、役割を果たすため利用者本位の視点に立った総合的かつ計画的な施設運営、事業展開に取り組む所存であります。

1. 法人の基本理念

- (1) 利用者の意向を十分に尊重いたします。
- (2) 利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。
- (3) 地域の皆さんと一緒に福祉の町づくりにつとめます。

2. 法人の運営方針

- (1) 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
- (2) 利用者のため質の高いサービスを提供いたします。
- (3) 笑顔と挨拶と礼儀を大切にいたします。
- (4) 開かれた施設を目指します。
- (5) 健全な施設経営を目指します。

3. 理事会・評議員会 開催予定

- 6月 令和2年度決算報告及び事業報告について
- 9月 令和3年度補正予算案について
- 1月 令和3年度補正予算案について
- 3月 令和4年度当初予算案について

4. 監事監査の実施予定
実施予定

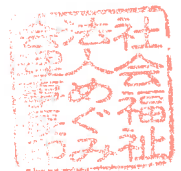
5. その他

- 9月 指導監査予定

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会
認定こども園あらかわ



令和3年度事業計画書

認定こども園あらかわ

幼保連携型認定こども園

幼保連携型認定こども園として、日々行政(青森市)の委託を受けて、教育並びに保育にかけるその乳児又は幼児を下記のこども園で教育及び保育する。

施設名	認定こども園あらかわ		
所在地	青森市大字荒川字柴田10番地2		
利用定員	1号認定子ども（満3歳以上）	15人	
	2号認定子ども（満3歳以上）	39人	
	3号認定子ども（満3歳未満）	31人	計70人
	（うち、満1歳未満の子ども 6人、満1歳以上の子ども 25人）		

1. 運宮方針

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして満3歳以上の子どもに対する養育並びに保育を必要とする子供に対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行う。

保護者の就労形態の多様化に柔軟に対応し、一時保育・延長保育を積極的に進め、こども園の持つ機能を十分に発揮できるよう、職員の資質の向上を図り質の良いサービスの充実に努めます。

2. 処遇等方針

幼保連携型認定こども園の教育並びに保育方針を踏まえ、入園する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努め、また、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密接な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、教育と保育を一体的に行う。社会の期待や願いに応えられる創意と活力のある教育・保育活動を進め、子ども・保護者・地域に信頼されるよう努め、安心・安定した情緒と落ち着いた環境の中で、健やかで豊かな心と体が育つよう教育・保育するものとする。

3. 入所(利用)者(児)定員

定員 1号認定 15人、2・3号認定 70人

[illegible]

4. 利用(開園)日・利用(開園)時間

開園日 月曜日から土曜日

開園時間 午前7時から午後7時まで

休園日 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する日
年末・年始休暇日(12月29日から翌年1月3日まで)

5. 職員体制・勤務体

認定こども園あらかわ

	職 名	人 数	合 計
職員構成	園長	1	19
	主幹保育教諭	1	
	保育教諭	12	
	事務員	1	
	栄養士	1	
	調理員	2	
	運転手	1	
	学校医	1	3
	学校歯科医	1	
	学校薬剤師	1	

6. 令和3年度 行事(月間・年間)予定表

別紙『令和3年度認定こども園あらかわ行事予定表』参照

7. 労務管理、職員研修、職員会議、避難訓練、健康診断等予定

職員研修	青森市保育連合会の会員として各部会に出席する。その他、県・市・関係各種団体が開催する研修会に必要なに応じて出席する。
職員会議	職員会議・保育教諭会議・給食会議等、毎月及び必要に応じて開催する。
避難訓練	毎月実施(不審者対策訓練含む)。
防災訓練	年2回の通報訓練及び消火訓練を行う。
安全管理	毎月1回、園内外の遊具の安全自主点検実施する。
健康診断	年1回職員健康診断、毎月1回調理員及び保育士の細菌検査を行う。
労務管理	勤務体制は1年間の変形労働時間制による勤務。

8. 園児健康診断（内科検診 年2回・歯科検診 年2回）
 内科 工藤こども医院 工藤協志院長
 歯科 わかい歯科医院 若井以久子院長

9. 特別保育事業

園 名	実 施 事 業
認定こども園あらかわ	延長保育事業（短時間・標準時間）
	一時預かり事業（一般型）
	一時預かり事業（幼稚園型）
	保育所等地域活動事業
	ふれあい保育事業

10. 苦情受付窓口の設置
 主幹保育教諭を苦情受付窓口とし、保護者の苦情を受付する。
11. その他（園庭柵修理・設備修繕・等）
 認定こども園あらかわ、ひのき年長児交流事業（農業体験）

令和3年度事業計画書

月	事業名	内 容
4月	入園式 内科検診 歯科検診 保育参観 こどもの日の集い	新入園児の入園を祝う 内科検診の実施 歯科検診の実施 全クラス、父母に保育の様子を見てもらう こいのぼりの製作を行い、子どもの成長を祝う
5月	防災訓練	防災訓練の実施
6月	運動会 園外保育	地域のお年寄りも参加して頂き、一緒に楽しむ バスを利用した園外保育の実施(3・4・5歳児)
7月	七夕会 夏祭り お泊り会	笹に作った飾りを付けたり、歌を歌ったりする 夜店を開き父母や地域の方とともに楽しく過ごす 親子での夕食会、花火を楽しんだ後、年長児が園に1泊する
9月	親子遠足 はづき慰問 内科検診 歯科検診	親子でのレクリエーションを通して野外での遠足を楽しむ お年寄りと触れ合う(3日間) (5歳児) 内科検診の実施 歯科検診の実施
10月	りんご狩り 東奥児童美術展見学	観光りんご園でりんご狩りをする (3・4・5歳児) 美術展の見学(5歳児)
11月	鼓笛フェスティバル 交通安全教室 防災訓練	リンクステーションにて他の園と一緒に、鼓笛やお遊戯を発表する(3・4・5歳児) 佐川急便による交通安全教室の実施 防災訓練の実施
12月	はづき慰問 クリスマスお遊戯会	お遊戯を披露し、お年寄りと触れ合う(3日間) (5歳児) 父母や地域の方々を招き、歌やお遊戯を見せる
1月	もちつき会 保育参観 小学校との交流会 雪上運動会	杵と臼でもちをつき、もちつき会を楽しむ 父母に保育の様子を見てもらう(3、5歳児) 就学に向け、校内の見学、1年生との交流を図る 園庭で冬の遊びを楽しむ
2月	豆まき会 保育参観 個人面談 スケート教室	日本古来の行事を楽しむ 父母に保育の様子を見てもらう(0、1、2歳児) 進級・就学を見据え、お子様のことについて、父母と個人面談を行う(4歳児) 青森県営スケート場でスケートを楽しむ(5歳児)(2日間)
3月	ひなまつり会 お別れ会 卒園式	製作した雛人形を見せ合い、ひなまつりを楽しむ 卒園児を囲んで卒園を祝う 卒園児を送り出す

令和3年度 年間行事予定表

認定こども園あらかわ

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	木 入園式	1	土	1	火 スイミング	1	木	1	日	1	水	1	金 英語教室	1	月	1	水	1	土	1	火 スイミング	1	火
2	金 英語教室	2	日	2	水	2	金 英語教室	2	月	2	木	2	土	2	火 スイミング	2	木	2	日	2	水	2	水
3	土	3	月	3	木	3	土	3	火 スイミング	3	金	3	日	3	水	3	金 英語教室	3	月	3	木	3	木
4	日	4	火	4	金 英語教室	4	日	4	水	4	土	4	月	4	木	4	土	4	火 スイミング	4	金 英語教室	4	金
5	月	5	水	5	土	5	月	5	木 鼓笛指導	5	日	5	火	5	金 英語教室	5	日	5	水	5	土 保育参観	5	土
6	火 スイミング	6	木	6	日	6	火 スイミング	6	金 英語教室	6	月	6	水	6	土	6	月	6	木 もちつき会	6	日	6	日
7	水 内科検診	7	金 英語教室	7	月	7	水 セタお誕生会	7	土	7	火 スイミング	7	木	7	日	7	火 スイミング	7	金 英語教室	7	月	7	月
8	木	8	土	8	火	8	木	8	日	8	水	8	金 英語教室	8	月 焼き芋お誕生会	8	水	8	土	8	火 スイミング	8	火 スイミング
9	金 英語教室	9	日	9	水	9	金 英語教室	9	月	9	木	9	土	9	火	9	木	9	日	9	水	9	水 避難訓練
10	土	10	月	10	木	10	土	10	火	10	金	10	日	10	水	10	金	10	月	10	木	10	木 お別れ会
11	日	11	火 スイミング	11	金	11	日 新所長就任式	11	水	11	土 親子遠足	11	月	11	木	11	土	11	火 スイミング	11	金	11	金
12	月	12	水	12	土	12	月	12	木	12	日	12	火 スイミング	12	金	12	日	12	水	12	土	12	土
13	火 スイミング	13	木	13	日	13	火 スイミング	13	金	13	月	13	水	13	土	13	火	13	木	13	日	13	日
14	水 避難訓練	14	金	14	月	14	水	14	土	14	火 スイミング	14	木	14	日	14	水	14	金 英語教室	14	月	14	月
15	木 歯科検診	15	土	15	火 スイミング	15	木	15	日	15	金	15	土	15	月	15	木	15	土	15	火 スイミング	15	火 スイミング
16	金 英語教室	16	日	16	水	16	金 避難訓練	16	月 始業式(1号)	16	土	16	日	16	火	16	木	16	日	16	水	16	水
17	土	17	月	17	木	17	土	17	火 スイミング	17	金	17	土	17	水	17	金	17	月 始業式(1号)	17	木	17	木
18	日	18	火 スイミング	18	金	18	日	18	水	18	土	18	月	18	木	18	土	18	火 スイミング	18	金	18	金
19	月	19	水	19	土	19	月	19	木	19	日	19	火 スイミング	19	金	19	日	19	水	19	土	19	土
20	火 スイミング	20	木	20	日	20	火 スイミング	20	金	20	月	20	水	20	土	20	月	20	木	20	日	20	日 卒園式
21	水	21	金	21	月	21	水	21	土	21	火	21	木	21	日	21	火	21	金 英語教室	21	月	21	月
22	木 鼓笛指導	22	土	22	火	22	木	22	日	22	水	22	金	22	月	22	木	22	土	22	火	22	火 スイミング
23	金 英語教室	23	日	23	水	23	金	23	月	23	木	23	土	23	火	23	金	23	日	23	水	23	水
24	土 保育参観	24	月	24	木	24	土	24	火 スイミング	24	金	24	日	24	水	24	土	24	月 お誕生会	24	木	24	木
25	日	25	火 スイミング	25	金	25	日	25	水	25	土	25	月	25	木	25	日	25	火 スイミング	25	金	25	金
26	月	26	水	26	土	26	月	26	木	26	日	26	火	26	金	26	月	26	水	26	土	26	土
27	火 スイミング	27	木	27	日	27	火 スイミング	27	金	27	月	27	水	27	土	27	火	27	木	27	日	27	日
28	水	28	金	28	月	28	水	28	土	28	火 スイミング	28	木	28	日	28	水	28	金 英語教室	28	月	28	月
29	木	29	土	29	火	29	木	29	日	29	金	29	土	29	月	29	木	29	土	29	火	29	火 スイミング
30	金	30	日	30	水	30	金	30	月 お誕生会	30	土	30	日	30	火	30	金	30	日	30	水	30	水
31		31	月			31	土	31	火			31	日			31	金	31	月			31	木
										内科検診 歯科検診				リハーサル (リンクステーションホール)									

英語教室(4歳児、5歳児 毎週金曜日)	布団乾燥 (年2回)春・秋	卒園記念写真撮影 2月予定(5歳児)	スケート教室(5歳児)
スイミング(3～5歳児 希望者のみ 毎週火曜日)	鼓笛指導 4月～10月(4. 5歳児)2～3月(3. 4歳児)	1/22(3歳児～5歳児) 2/5(0歳児～2歳児)	
ディナーピサセンター(はづき慰問(年2回予定))		保育参観 4/24(全クラス)	

※今年度も新型コロナウイルスの状況をみながら進めていきたいと思っております。場合によっては、中止や延期になる場合がございますのでご了承下さい。

教育及び保育に関する職員の研修計画

1 目的

(1) 園外研修

- 自己の保育・教育を振り返るとともに研修を通して深められた知識や技術が、実践として生かされるように自己研鑽に努める。

(2) 園内研修

- 自園の保育・教育の質を高める。
- 意欲の向上・職員間のコミュニケーションの活性化や情報の共有化。
- 新任研修（施設職員としての心構え・守秘義務も含めての研修も行う。）

2 研修の主な内容

(1) 園長

- 施設の責任者としての役割を理解するとともに、指導者としての力量を高める。
- 人材を適切に生かした運営能力の充実を図る。
- 保護者や地域との連携に関する基本的な知識を理解する。

(2) 保育教諭等

- 専門の知識・技術の強化を図る。
 - ・小児感染症・子どもの健康と安全等についての知識
- 特別な配慮を必要とする子どもへの支援について理解し、実践的な知識を習得する。

（アレルギーのある子ども・発達に遅れのある子ども等）

- 地域や園を取り巻く状況を把握し、保護者支援（園児の保護者及び地域の子育てをしている保護者）に関する知識を習得する。

(3) その他の職員

- 資質向上（専門知識・技術の強化・拡大）・・・衛生管理・食の安全・食育の指導等

3 研修の実施方法

- ・年間研修計画表を作成し、職員へ周知する。
- （参加希望の研修を募り、経験年数、年齢別クラス担当なども考慮し、園長・主幹保育教諭と協議し、決定・実施する。）

令和3年度

研修計画

認定こども園あらかわ

月	園外研修	実施機関	月	園内研修・内容	担当
4	実技研修会 新任保育者研修会	県保連 県保連	4	認定こども園の職員としての心構え 理念（法人・園・保育） 園規則（就業規則）	園長 主幹
5	主任・主幹保育教諭研修会	県保連	5	セクシャルハラスメント防止	園長
6	教育・保育施設職員研修会（1）	県保連	6	児童虐待の防止 子どもの人権	副主幹
7	保育実技研修会 教育・保育施設職員研修会（2） 認定こども園協会研修会 幼児・児童教育研修講座①	県保連 県保連 県保連 総合学校教育センター	7	園内外での事故防止 （水遊び、外遊び、虫刺され、熱中症） 子どもの感染症・夏 （手足口病・ヘルパンギーナ・水痘等）	渡邊 佳子 立花 明紀
8	施設運営セミナー	県保連			
9	教育・保育施設職員研修会（3）	県保連	9	食育・アレルギー対応	川越 たまみ
10	幼児・児童教育研修講座②	総合学校教育センター	10	救急法、AED使用方法・実技等	外部講師 フクダ電子
11	給食研修会	県保連	11	子どもの感染症・冬 （季節性インフルエンザ・嘔吐下痢症等）	石澤 蘭子
1	給食調理員研修会	県保連	12	園内外での事故防止 （雪遊び・暖房・室内環境等）	主幹 新田 彩音
2	保育の未来・プロジェクトフォーラム 施設長研修会	県保連 県保連	3	自己評価について	園長 主幹

令和3年度 避難・防災訓練計画書

月	設定	保育士の活動内容	子供の活動と内容	時間	避難場所
4	火災	- 避難経路や役割分担を話し合う。 - 消火器設置場所を知る。 - 消火器の使い方を知る。	非常ベルの合図で保育士のところに集まる。	10:00	1 F 廊下
5	火災 防災訓練	- 通報の仕方を覚える。 - 消火方法を実技を通して学ぶ。	非常ベルを聞き、合図で保育士のところに集まる。	10:00	園庭
6	地震	- 避難場所までの経路を覚える。 - 人数の確認と報告を速やかに行う。	- 保育士の指示に従い、避難場所に移動する。 - 移動の際の約束事を知る。	10:00	1 F 廊下
7	火災	避難の仕方を知らせる。	「押さない」「走らない」「しゃべらない」の3つの約束を徹底する。	10:00	園庭
8	火災	速やかな避難方法を知る。	避難後も落ち着いて保育士の話を聞く。	10:00	1 F 廊下
9	地震 風水害	- 室内外、それぞれの場所に応じ、適切な避難方法を知る。 - 風水害による非常時における災害の安全適切な避難方法を知る。	- 震動がおさまるまでは、安全な場所に身をよせ、保育士の指示で次の行動に移る。 - 保育者の指示に従い、安全を確保しながら避難場所まで移動する。	10:00	1 F 廊下 荒川小学校
10	火災	園庭遊び中の避難方法を知る。	非常ベルがなったら、すぐ近くの保育士のところに集まる。	10:30	園庭
11	火災 防災訓練	実際の通報訓練と消火訓練を行い、理解を深める。	実際の消火訓練を見て、避難訓練の大切さを知る。	10:00	園庭
12	地震	- 冬期消火方法の確認 - 避難口の確保について	冬期の避難の仕方について知る。	10:00	1 F 廊下
1	火災	昼食時の避難についての約束を知る。	昼食を中断し、椅子を机の下に入れて保育士の指示に従う。	11:30	1 F 廊下
2	地震	午後の保育中の避難の仕方を知る。	震動がおさまるまで保育士の指示を待ち、次の行動に移るまでの約束事を知る。	15:30	1 F 廊下
3	火災 まとめ	訓練での約束を再度確認する。	紙芝居を見て対応の仕方を聞き、避難の大切さを知る。	10:00	1 F 廊下

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会
認定こども園ひのき



令和3年度事業計画書

認定こども園ひのき

幼保連携型認定こども園

幼保連携型認定こども園として、日々行政(青森市)の委託を受けて、教育並びに保育にかけるその乳児又は幼児を下記のこども園で教育及び保育する。

施設名	認定こども園ひのき		
所在地	青森市大字金浜字伊吹128番地20		
利用定員	1号認定子ども（満3歳以上）	12人	計 60人
	2号認定子ども（満3歳以上）	36人	
	3号認定子ども（満3歳未満）	24人	
	（うち、満1歳未満の子ども 6人、満1歳以上の子ども 18人）		

1. 運宮方針

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして満3歳以上の子どもに対する養育並びに保育を必要とする子供に対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行う。

保護者の就労形態の多様化に柔軟に対応し、一時保育・延長保育を積極的に進め、こども園の持つ機能を十分に発揮できるよう、職員の資質の向上を図り質の良いサービスの充実に努めます。

2. 処遇等方針

幼保連携型認定こども園の教育並びに保育方針を踏まえ、入園する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努め、また、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密接な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、教育と保育を一体的に行う。社会の期待や願いに応えられる創意と活力のある教育・保育活動を進め、子ども・保護者・地域に信頼されるよう努め、安心・安定した情緒と落ち着いた環境の中で、健やかで豊かな心と体が育つよう教育・保育するものとする。

3. 入所児童数

定員 1号認定 12人、2・3号認定 60人

[illegible]

4. 利用(開園)日・利用(開園)時間

開園日 月曜日から土曜日まで
 開園時間 午前7時から午後7時まで
 休園日 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する日
 年末・年始休暇日(12月29日から翌年1月3日まで)

5. 職員体制・勤務体制

認定こども園ひのき

	職 名	人 数	合 計
職員構成	園長	1	20
	主幹保育教諭	1	
	保育教諭	15	
	事務員	1	
	栄養士	1	
	調理員	1	
	学校医	1	
	学校歯科医	1	3
	学校薬剤師	1	

6. 令和3年度 行事(月間・年間)予定表

別紙『令和3年度認定こども園ひのき行事予定表』参照

7. 労務管理、職員研修、職員会議、避難訓練、健康診断等予定

職員研修	青森市保育連合会の会員として各部会に出席する。その他、県・市・関係各種団体が開催する研修会に必要なに応じて出席する。
職員会議	職員会議・保育教諭会議・給食会議等、毎月及び必要に応じて開催する。
避難訓練	毎月実施(不審者対策訓練含む)。
防災訓練	年2回の通報訓練及び消火訓練を行う。
安全管理	毎月1回、園内外の遊具の安全自主点検実施する。
健康診断	年1回職員健康診断、毎月1回栄養士、調理員及び保育教諭の細菌検査を行う。
労務管理	勤務体制は1ヶ月又は1年間の変形労働時間制による勤務。

8. 園児健康診断（内科検診 年2回・歯科検診 年2回）
内科 工藤こども医院 工藤協志 院長
歯科 わかい歯科医院 若井以久子 院長

9. 特別保育事業

園 名	実 施 事 業
認定こども園ひのき	延長保育促進事業（短時間・標準時間）
	一時預かり事業（一般型）
	一時預かり事業（幼稚園型）
	ふれあい保育事業
	保育所等地域活動事業

10. 苦情受付窓口の設置

主幹保育教諭を苦情受付窓口とし、保護者の苦情を受付する。

11. その他（園庭柵修理・設備修繕・等）

認定こども園あらかわ、ひのき年長児交流事業（農業体験）

令和3年度事業計画書 認定こども園ひのき

月 日	事業名	内 容
4 月	入園式 お花見会 子どもの日の集い 内科・歯科健診	新入園児を迎え、皆で祝う会。 園児の祖父母、地域のお年寄りを保育園に招待し、園庭において歌を歌ったり踊ったり相互の理解を深める。 製作したこいのぼりをあげ、子どもの成長を祝う。 内科・歯科健診の実施。
5 月	防災訓練 保育参観	防災訓練実施。指導点検。 保育園での生活を、保護者の方達に観ていただく。
6 月	リトミック指導	専門の講師を園に招いてリトミックを楽しむ。
7 月	運動会 七夕会 刑務所矯正展参加 夕涼み会 お泊り保育	園児の祖父母や地域の方々も参加し、運動を通して交流する。 笹飾りを作り笹につけたり七夕の由来を知る。 4,5 歳児が日本太鼓演奏を行い、地域の方との交流を行う。 在園児や地域の方々を園に招いて夜店・盆踊りを楽しむ。 親元を離れ、年長児が園に一泊する。
9 月	親子遠足 不審者対策訓練 災害時対策訓練 慰問	バスを利用して、親子でのレクリエーションを楽しむ。 荒川駐在所の指導を受け、不審者対策訓練を実施。 避難車・徒歩等で旧金浜小学校まで避難訓練を実施。 デイサービスセンターアストラルの敬老会へ参加。
10 月	りんご狩り 内科・歯科健診 鼓笛フェスティバル	観光りんご園でりんご狩りを行い、秋の収穫を楽しむ。 内科健診・歯科健診を行う。 リンクステーションホールにて他の園と一緒に、日本太鼓・遊戯を演奏し日頃の成果を発表する
11 月	あらかわ祭り 防災訓練 親子教室	荒川市民センターで行われる「あらかわ祭り」に参加。日本太鼓の演奏を披露し、地域のお年寄りや住民との交流を図る。 防災訓練の実施。指導点検。 専門の講師を園に招いて親子でふれあい遊びを楽しむ。
12 月	もちつき会 お遊戯会 クリスマス会	杵・臼を使ってのもちつきを祖父母・地域の方と一緒に楽しむ。 保護者・祖父母・地域の方にお遊戯や歌を披露する。 皆でケーキを食べ、クリスマスを楽しむ。
2 月	スケート教室 豆まき 個人面談 保育参観 雪上運動会	冬ならではのスポーツを楽しむ。(年長児) 日本古来の行事を楽しむ。 就学に向けて個別の面談実施。(希望者) 一年間の子供の成長を保護者の方に観ていただく。 冬ならではの遊びを園庭で楽しむ。
3 月	ひなまつり 卒園式	製作したひな人形を見せ合い、ひな祭りを楽しむ。 卒園を喜び保護者・在園児とともに小学校へ送り出す。

年間予定表 (令和3年度)

認定こども園ひのき

令和3年(2021年)				令和4年(2022年)			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1 木 始業式	1 土 スイミング	1 火 スイミング	1 木	1 日 英語教室	1 水	1 金	1 月 英語教室
2 金	2 日	2 水	2 金	2 月 スイミング	2 木	2 土	2 火 スイミング
3 土 入園式	3 月 運動会	3 木	3 土	3 日 スイミング	3 金	3 日	3 水 水遊びの日
4 日	4 火 運動会	4 金	4 日	4 水 日本太鼓指導	4 土	4 月 英語教室	4 木
5 月 英語教室	5 水	5 土	5 月 英語教室	5 木	5 日	5 火	5 金
6 火 スイミング	6 木	6 日	6 火 スイミング	6 金	6 月 英語教室	6 水	6 土
7 水	7 金	7 月	7 水 センターお誕生会	7 土	7 日 スイミング	7 木	7 月 英語教室
8 木 内科健診	8 土	8 火 スイミング	8 木	8 日 運動会	8 水	8 金	8 土
9 金	9 日	9 水	9 金	9 月 運動会	9 木	9 土	9 日 スイミング
10 土	10 月 英語教室	10 木	10 土 日本太鼓指導	10 火	10 金	10 日	10 月 英語教室
11 日	11 火 スイミング	11 金	11 日	11 水	11 土	11 月 英語教室	11 火 スイミング
12 月 英語教室	12 水	12 土	12 月 英語教室	12 木	12 日	12 火 スイミング	12 金
13 火 スイミング	13 木	13 日	13 火 スイミング	13 金	13 月 英語教室	13 水	13 土
14 水	14 金	14 月 英語教室	14 土	14 日	14 火	14 木	14 日
15 木 歯科健診	15 土	15 火 スイミング	15 木	15 日	15 水	15 金	15 月 英語教室
16 金	16 日	16 木	16 金	16 月 英語教室	16 土	16 日	16 火
17 土	17 月 英語教室	17 木	17 土	17 火 スイミング	17 金	17 日	17 水
18 日	18 火 スイミング	18 金	18 日	18 水	18 土	18 月 英語教室	18 火
19 月 英語教室	19 土	19 木	19 月 英語教室	19 金	19 日	19 火 スイミング	19 土
20 火 スイミング	20 日	20 土	20 火 スイミング	20 金	20 月	20 水 日本太鼓指導	20 日
21 水	21 金	21 月 英語教室	21 土	21 日	21 火	21 木	21 金
22 木	22 土	22 火 スイミング	22 木	22 日	22 水	22 金	22 月 英語教室
23 金	23 日	23 木	23 金	23 月	23 土	23 日	23 火
24 土	24 月 英語教室	24 金	24 土	24 火 スイミング	24 金	24 日	24 水
25 日	25 火 スイミング	25 土	25 日	25 水	25 土	25 月 英語教室	25 金
26 月 英語教室	26 水	26 日	26 月 英語教室	26 金	26 日	26 火 スイミング	26 土
27 火 スイミング	27 木	27 土	27 火 スイミング	27 金	27 月	27 水	27 日
28 水	28 金	28 月 英語教室	28 土	28 火	28 日	28 木	28 月 英語教室
29 木	29 土	29 火	29 木	29 日	29 水	29 金	29 火
30 金	30 日	30 木	30 土	30 月	30 火	30 日	30 水
	31 月 英語教室	31 火	31 土	31 日	31 水	31 金	31 月
内科健診	防災訓練		26日～30日 5歳児年長組 個人面談		災害時避難訓練 (水害・地震) 不審者対策訓練	内科健診 歯科健診	防災訓練 あらかわ祭り参加
歯科健診							14日～18日 希望者面談 スケート教室 (5歳児年長組)

日本太鼓指導(3歳、4歳、5歳 外部講師による指導 月1回程度)

英語教室(4歳、5歳 毎週月曜日)

スイミング(3～5歳児 希望者のみ 毎週火曜日)

親子教室(年2回予定)

スケート教室(5歳児)

老人施設との交流会

※ コロナウイルス感染症などの状況によっては、変更になる場合もあります。
変更については、その都度園より等お知らせいたします。

令和3年度

研修計画

認定こども園ひのき

月	園外研修	実施機関	月	園内研修・内容	担当
4	実技研修会 新任保育者研修会	県保連 県保連	4	認定こども園の職員としての心構え 理念（法人・園・保育） 園規則（就業規則）	園長 主幹
5	主任・主幹保育教諭研修会	県保連	5	セクシャルハラスメント防止	園長
6	教育・保育施設職員研修会（1）	県保連	6	児童虐待の防止 子どもの人権	副主幹
7	保育実技研修会 教育・保育施設職員研修会（2） 認定こども園協会研修会 幼児・児童教育研修講座①	県保連 県保連 県保連 総合学校教育センター	7	園内外での事故防止 （水遊び、外遊び、虫刺され、熱中症） 子どもの感染症・夏 （手足口病・ヘルパンギーナ・水痘等）	西村 香菜美 鈴木 美希奈
8	施設運営セミナー	県保連			
9	教育・保育施設職員研修会（3）	県保連	9	食育・アレルギー対応	山本 幸恵
10	幼児・児童教育研修講座②	総合学校教育センター	10	救急法、AED使用方法・実技等	外部講師 フクダ電子
11	給食研修会	県保連	11	子どもの感染症・冬 （季節性インフルエンザ・嘔吐下痢症等）	主幹
1	給食調理員研修会	県保連	12	園内外での事故防止 （雪遊び・暖房・室内環境等）	岩崎 曉美
2	保育の未来・プロジェクトフォーラム 施設長研修会	県保連 県保連	3	自己評価について	園長 主幹

月	設定	保育教諭の訓練内容	子どもの活動と目的	時間	避難場所
4	火災 地震	・避難経路や役割分担を話し合う。 ・消火器設置場所を知る。 ・消火器の使い方を知る(毎月)。	・避難訓練の仕、火災・地震について話を聞く。	10:30	遊戯室
5	火災 防災訓練	・非常ベルの合図で子どもを集める。 ・通報の仕方を覚える。 ・消火方法を実技を通して学ぶ。	・非常ベルを聞き、合図を聞いて保育教諭のところに静かに集まり避難する。	10:00	園庭
6	地震	・避難場所までの道順を知る。 ・人数の把握と報告を速やかに行う。	・保育教諭の指示に従い、避難場所に移動する。移動の際の約束事を知る。	9:30	園庭
7	火災 給食室	・避難の仕方を知らせる。	・「①押さない」「②走らない」「③しゃべらない」の3つの約束を徹底する。速やかに避難する。	10:00	園庭
8	地震	・速やかな避難方法を知らせる。	・避難後もおちついて保育士の話聞く。	10:00	園庭
9	地震	・室内外、それぞれの場所に応じた適切な避難方法を理解する。 ・避難所までの避難経路や注意点を知る。 ・「非常災害対策訓練」を行う。 ・「不審者対策訓練」を行う。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、その後、避難所の旧金浜小学校まで、避難する。避難車により、未満児も避難する。	10:00	旧金浜 小学校 校庭
10	火災 給食室	・園庭遊びの中の避難方法を知らせる。	・非常ベルが鳴ったらすぐ近くの保育教諭のところに集まる。	10:00	園庭
11	火災 防災訓練	・避難場所に速やかに誘導できる。 ・実際の通報訓練と消火訓練を行い理解を深める。	・実際の消火訓練を見て、避難訓練の大切さを知る。	10:30	園庭
12	地震	・落下物から頭を守る方法。 ・指示があるまで動かない。	・頭を守る、落下物などの危険のない場所を知る。	10:00	遊戯室
1	火災 東側倉庫	・昼食時の避難についての約束を知らせる。	・食事を中断し椅子を机の下に入れて、保育教諭の指示に従う。	11:40	遊戯室
2	地震	・地震により火災が発生しないように対処する方法を知る。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、保育教諭の指示で次の行動に移る。	15:30	遊戯室
3	まとめ	・訓練での約束を再度確認する。 ・避難具の使用方法を知る、保存食の確認。	・色々な災害についての話を聞き、対応の仕方を聞き、避難の大切さを知る。	10:00	遊戯室

※ 実施後はすぐに避難訓練記録を取り、報告書を作成する。

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会
認定こども園やすた



令和3年度事業計画書

認定こども園やすた

幼保連携型認定こども園

幼保連携型認定こども園として、日々の行政（青森市）の委託を受けて、教育並びに保育にかけるその乳児又は幼児を下記のこども園で教育及び保育する。

施設名	認定こども園やすた		
所在地	青森市大字安田字稲森170番地1		
利用定員	1号認定子ども（満3歳以上）	15人	計 70人
	2号認定子ども（満3歳以上）	38人	
	3号認定子ども（満3歳未満）	32人	
	（うち、満1歳未満の子ども 8人、満1歳以上の子ども 24人）		

1. 運宮方針

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして満3歳以上の子どもに対する養育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行う。保護者の就労形態の多様化に柔軟に対応し、一時保育・延長保育を積極的に進め、こども園の持つ機能を十分に発揮できるよう、職員の資質の向上を図りの良いサービスの充実に努めます。

2. 処遇等方針

幼保連携型認定こども園の教育並びに保育方針を踏まえ、入園する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努め、また、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密接な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、教育と保育を一体的に行う。社会の期待や願いに応えられる創意と活力のある教育・保育活動を進め、子ども・保護者・地域に信頼されるよう努め、安心・安定した情緒と落ち着いた環境の中で、健やかで豊かな心と体が育つよう教育・保育するものとする。

3. 入所児童数

定員 1号認定 15人、2・3号認定 70人

[illegible]

4. 利用(開園)日・利用(開園)時間

開園日 月曜日から土曜日まで

開園時間 午前7時から午後7時まで

休園日 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する日
年末・年始休暇日(12月29日から翌年1月3日まで)

5. 職員体制・勤務体制

認定こども園やすた

職員構成	職 名	人 数	合 計
	園長	1	21
	主幹保育教諭	0	
	保育教諭	16	
	事務員	1	
	栄養士兼調理員	2	
	調理員	1	
	学校医	1	1
	学校歯科医	1	1
	学校薬剤師	1	1

6. 令和3年度 行事(月間・年間)予定表

別紙『令和3年度 認定こども園やすた 年間行事予定表』参照

7. 職員研修、職員会議、防災訓練、健康診断、労務管理等予定

職員研修	青森市保育連合会の会員として各部会に出席する。その他、県・市・関係各種団体が開催する研修会に必要に応じて出席する。
職員会議	職員会議・保育教諭会議・給食会議等、毎月及び必要に応じて開催する。
避難訓練	毎月実施(不審者対策訓練含む)。
防災訓練	年2回の通報訓練及び消火訓練を行う。
安全管理	毎月1回、園内外の遊具の安全自主点検実施する。
健康診断	年1回職員健康診断、毎月1回調理員及び保育教諭の細菌検査を行う。
労務管理	勤務体制は3ヶ月又は1年間の変形労働時間制による勤務。

8. 園児健康診断（内科検診 年2回・歯科検診 年2回）

内科 工藤こども医院 工藤協志 院長
歯科 わかい歯科医院 若井以久子 院長

9. 特別保育事業

園 名	実 施 事 業
認定こども園やすた	延長保育促進事業（短時間・標準時間）
	一時預かり事業（一般型）
	一時預かり事業（幼稚園型）
	ふれあい保育事業
	保育所等地域活動事業

10. 苦情受付窓口の設置

保育教諭（2名）を苦情受付窓口とし、保護者の苦情を受付する。

11. その他（設備及び環境整備・備品等購入等）

外構工事

月 日	事業名	内 容
4月	入園式 内科検診 リトミック 太鼓指導 歯科検診 こどもの日の集い	新入園児の入園を祝う 内科検診の実施 専任講師を招いてリトミックを行う 専任講師を招いて和太鼓を教わる 歯科検診の実施 こいのぼりの製作を行ったり、子どもの成長を祝う
5月	防災訓練 太鼓指導 水族館遠足	防災訓練の実施 専任講師を招いて和太鼓を教わる バスを利用して園外保育を楽しむ
6月	保育参観日 リトミック 不審者訓練 太鼓指導 食育会 体操指導	全クラス、子どもたちの生活の様子を父母に見てもらう 専任講師を招いてリトミックを行う 不審者訓練の実施 専任講師を招いて和太鼓を教わる 栄養士（職員）より食について学ぶ 専任講師を招いて体力向上を目指す
7月	八甲田登山 七夕会 運動会 太鼓指導 体操指導	年長児が父母の方々と一緒に登山する 町内会の” デイサービスセンターきさらぎ” のお年寄りを招き、笹に皆で飾りつけをする 祖父母、父母の方々にも参加して頂き、一緒に楽しむ 専任講師を招いて和太鼓を教わる 専任講師を招いて体力向上を目指す
8月	リトミック 太鼓指導 夏祭り お泊り保育 体操指導	専任講師を招いてリトミックを行う 専任講師を招いて和太鼓を教わる 地域のお年寄り達と一緒に夜店祭りを楽しむ 年長児が一泊する 専任講師を招いて体力向上を目指す
9月	きさらぎ慰問（敬老会） 親子遠足 太鼓指導 お月見会 体操指導 非常災害避難訓練	遊戯や太鼓を披露し、一緒に楽しむ バスを利用して親子で遠足 専任講師を招いて和太鼓を教わる 子どもたちがお月見会を楽しむ 専任講師を招いて体力向上を目指す 非常災害避難訓練の実施
10月	不審者訓練 体操指導 リトミック 歯科検診 内科検診 りんご狩り遠足 焼いも会	不審者訓練の実施 専任講師を招いて体力向上を目指す 専任講師を招いてリトミックを行う 歯科検診の実施 内科検診の実施 子ども達が観光りんご園へ行きりんご狩りを楽しむ 季節行事としての焼いも会
11月	子どもたちの発表会 鼓笛フェスティバル 体操指導 防災訓練	祖父母、父母を招き、お遊戯や劇など子ども達の活躍ぶりをみてもらう 4、5歳児が日本太鼓・遊戯を披露する 専任講師を招いて体力向上を目指す 防災訓練の実施
12月	きさらぎ慰問（クリスマス会） 餅つき会 体操指導 クリスマス会	町内会の” デイサービスセンターきさらぎ” のお年寄りと一緒にクリスマス会を楽しむ（3日間） 子どもたちが餅つきを楽しむ 専任講師を招いて体力向上を目指す 子どもたちがクリスマス会を楽しむ
1月	リトミック スキー教室 体操指導 食育会	専任講師を招いて親子でリトミックを行う モヤヒルズでのスキー教室（2日間） 専任講師を招いて体力向上を目指す 栄養士（職員）より食について学ぶ
2月	豆まき会 保育参観日 雪上運動会 体操指導 安田芸能大会	日本古来の行事を楽しむ 全クラス、4月当初に比べ成長した子どもたちの生活の様子を父母に見てもらう 園庭で冬の遊びを楽しむ 専任講師を招いて体力向上を目指す 地域のお年寄り達と一緒に芸能大会に参加し遊戯を披露する
	ひな祭り会 体操指導 親子教室 卒園式 お別れ会 進級式	子どもたちがひな祭り会を楽しむ 専任講師を招いて体力向上を目指す 専任講師を招いて親子でリトミックを行う 卒園児を送り出す 卒園児を囲んで卒園を祝う 在園児の進級を祝う

令和3年度 年間行事予定表

認定こども園やすだ
2021/4/1

4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			
1	木	入園式	1	土		1	火		1	木	英語教室	1	日		1	水	豊学校交流	1	金	避難訓練	1	月	スイミング	1	水	避難訓練	1	土	元旦	1	火	避難訓練	1	火		
2	金		2	日		2	水	避難訓練	2	金	八甲田登山	2	月	スイミング	2	木	英語教室	2	土		2	火		2	木	英語教室	2	日		2	水		2	水	避難訓練	
3	土		3	月		3	木	英語教室	3	土		3	火	避難訓練	3	金	避難訓練	3	日		3	水	文化の日	3	金		3	月		3	木	豆まき会	3	木	ひな祭り会	
4	日		4	火		4	金		4	日		4	水		4	土		4	月		4	木	英語教室	4	土		4	火		4	金		4	金	園庭開放日	
5	月		5	水		5	土	保育参観日	5	月	スイミング	5	木	英語教室	5	日		5	火	不審者訓練	5	金	焼いも会	5	日		5	水	避難訓練	5	土	保育参観日	5	土		
6	火		6	木	英語教室	6	日		6	火	運動会総練習	6	金	リトミック	6	月	スイミング	6	水		6	土		6	月	スイミング	6	木	英語教室	6	日		6	日		
7	水		7	金	避難訓練	7	月	スイミング	7	水	七夕会	7	土		7	火		7	木	英語教室	7	日		7	火	園庭開放日	7	金		7	月	スイミング	7	月	スイミング	
8	木	英語教室	8	土		8	火		8	木		8	日	山の日	8	水		8	金		8	月	スイミング	8	水		8	土		8	火	園庭開放日	8	火		
9	金	内科健診 (13:30~)	9	日		9	水	園庭開放日	9	金		9	月	振替休日	9	木	英語教室	9	土		9	火	園庭開放日	9	木	英語教室	9	日		9	水	豊学校交流	9	水	お誕生会	
10	土		10	月	スイミング	10	木	英語教室	10	土	運動会	10	火		10	金		10	日		10	水	避難訓練	10	金		10	月	成人の日	10	木	英語教室	10	木	英語教室	
11	日		11	火	園庭開放日	11	金	不審者訓練	11	日		11	水		11	土	親子遠足	11	月	スイミング	11	木	英語教室	11	土		11	火	園庭開放日	11	金	運動会記念日	11	金		
12	月	スイミング	12	水	豊学校交流	12	土		12	月	スイミング	12	木	英語教室	12	日		12	火	発表会総練習	12	金		12	日		12	水	体操指導	12	土		12	土	親子教室	
13	火	避難訓練	13	木	英語教室	13	日		13	火	園庭開放日	13	金		13	月	スイミング	13	水	園庭開放日	13	土		13	月	スイミング	13	木	英語教室	13	日		13	日		
14	水	体操指導	14	金	防災訓練	14	月	スイミング	14	水	豊学校交流	14	土		14	火	園庭開放日	14	木	英語教室	14	日	鼓笛75分パル	14	火		14	金	リトミック	14	月	スイミング	14	月	スイミング	
15	木	英語教室	15	土		15	火	体操指導	15	木	英語教室	15	日		15	水	体操指導	15	金		15	月	スイミング	15	水	餅つき会	15	土		15	火	体操指導	15	火	体操指導	
16	金		16	日		16	水		16	金	避難訓練	16	月	スイミング	16	木	英語教室	16	土	子どもたちの発表会	16	火	体操指導	16	木	英語教室	16	日		16	水	雪上運動会	16	水	卒園式総練習	
17	土		17	月	スイミング	17	木	英語教室	17	土		17	火	体操指導	17	金		17	日		17	水	豊学校交流	17	金		17	月	スイミング	17	木	英語教室	17	木	英語教室	
18	日		18	火	体操指導	18	金	太鼓指導日	18	日		18	水	園庭開放日	18	土		18	月	スイミング	18	木	英語教室	18	土		18	火	スキー教室	18	金		18	金		
19	月	スイミング	19	水	太鼓指導日	19	土		19	月	スイミング 1号認定者夏休み	19	木	英語教室	19	日		19	火	体操指導	19	金	防災訓練	19	日		19	水	スキー教室	19	土		19	土		
20	火	太鼓指導日	20	木	英語教室	20	日		20	火	体操指導	20	金	太鼓指導日	20	月	数々の日	20	水		20	土		20	月	スイミング 1号認定者夏休み	20	木	英語教室	20	日		20	日	卒園式	
21	水	リトミック	21	金	リトミック	21	月	スイミング	21	水	太鼓指導日	21	土	夏祭り	21	火	お月見会	21	木		21	日		21	火	体操指導	21	金		21	月	スイミング	21	月	数々の日	
22	木	英語教室	22	土	豊学校交流	22	火	食育会	22	木	数々の日	22	日		22	水	豊学校交流	22	金	リトミック	22	月	スイミング	22	水	お誕生会	22	土		22	火		22	火		
23	金	歯科健診 (9:30~)	23	日		23	水	豊学校交流	23	金	スポーツの日	23	月	スイミング	23	木	数々の日	23	土		23	火	数々の日	23	木	英語教室	23	日		23	水	大勢参生日	23	水	お別れ会	
24	土		24	月	スイミング	24	木	英語教室	24	土		24	火		24	金		24	日		24	水		24	金	クリスマス会	24	月	スイミング	24	木	英語教室	24	木	英語教室	
25	日		25	火		25	金	リトミック	25	日		25	水		25	土		25	月	スイミング	25	木	英語教室	25	土		25	火		25	金	お誕生会	25	金		
26	月	スイミング	26	水	水族館遠足	26	土		26	月	スイミング	26	木	英語教室	26	日		26	火	お誕生会	26	金	お誕生会	26	日		26	水	お誕生会	26	土		26	土		
27	火	お誕生会	27	木	英語教室	27	日		27	火		27	金		27	月	スイミング	27	水	りんご狩り遠足	27	土		27	月	スイミング	27	木	英語教室	27	日		27	日		
28	水	園庭開放日	28	金	お誕生会	28	月	スイミング	28	水	お誕生会	28	土		28	火	お誕生会	28	木	英語教室 ハロウィン	28	日		28	火		28	金	食育会	28	月	スイミング	28	月	スイミング	
29	木	数々の日	29	土		29	火	お誕生会	29	木	英語教室	29	日		29	水	災害避難訓練	29	金		29	月		29	水		29	土		29	火		29	火		
30	金	こどもの日の思い出	30	日		30	水		30	金		30	月	スイミング	30	木	英語教室	30	土		30	火		30	木		30	日		30	水		30	水	進級式	
31			31	月	スイミング				31	土		31	火					31	日						31	金		31	月					31	木	

令和3年度 研修計画書

認定こども園やすた

	研 修 内 容 等	研 修 実 施 機 関	対 象 職 員
4月	実技研修（運動会） 職員研修（職員としての心構え・守秘義務等含む）	青森ひかりのくに 自園	新任保育教諭 全職員
5月	新任保育教諭としての心構え（講義・実技） マ	青森市健康福祉部	新任保育教諭
6月	主幹保育教諭としての役割や職員との連携（講義） 絵本の読み聞かせ（実技） 職員研修（職員としての仕事内容について） 鍵盤ハーモニカの導入方法（実技研修）	青森市健康福祉部 青森市健康福祉部 自園 全日本幼児音楽連盟	主幹保育教諭 保育教諭 全職員 保育教諭
7月	母子保健について（講義） 食の安全セミナー（講義） 配慮を要する子どもの支援の視点と実践（発達障害児研修）	青森市健康福祉部 青森市保健所 青森県発達障害者支援センター	保育教諭 栄養士 保育教諭
8月	職員研修（園内の危険について・職場環境） こどもの遊びと発達について 感染症への対応について	自園 青森市保育連合会 青森市保健所保健予防課	全職員 保育教諭
9月	保護者への支援について（講義） 発達障害児研修	青森市健康福祉部 青森県発達障害支援センター	保育教諭 保育教諭
10月	新任保育教諭としての心構え（講義・実技） 実技研修（発表会） 児童虐待の現状 の理解、対応について	青森市健康福祉部 青森ひかりのくに 青森市中央児童相談所	新任保育教諭 保育教諭 保育教諭等
11月	調理研修（栄養管理） 調理研修（実技・講義） 「子どもの応急処置・救急救命について」	青森市保健所 青森市保健所 青森市消防本部警防課	栄養士 栄養士 保育教諭
12月	幼保連携型認定こども園要録について（講義） 調理員研修会（アレルギー対応食等） 「アレルギーの基礎知識」	青森市健康福祉部 青森市保健所 青森中央短期大学講師	主幹保育教諭 保育教諭 保育教諭・栄養士
1月	施設セミナー	青森市健康福祉部	園長
2月	幼児安全法、心肺蘇生法について 研修活動の評価 前年度の自己評価 給食施設研修	日本赤十字社青森市部 自園 自園 元氣プラザ	保育教諭等 全職員 全職員 栄養士
3月	実技研修（太鼓） 今年度の振り返りと反省	全日本幼児音楽連盟 自園（外部講師）	保育教諭 保育教諭

令和3年度 防災訓練計画書

認定こども園やすた

月	設定	保育教諭の訓練内容	子どもの活動と目的	時間	避難場所
4/13	地震	・避難場所までの道順を知る。 ・速やかな避難方法知らせる。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、保育教諭の指示で次の行動に移る。	10:00	遊戯室
5/7	火災	・避難場所に速やかに誘導できる。	・保育教諭の指示に従い、避難場所に移動する。移動の際の約束事を知る。	10:00	園庭 西側
5/14	防災訓練	・実際の通報訓練と消火訓練を行い理解を深める。	・実際の消火訓練を見て、避難訓練の大切さを知る。	10:30	園庭 東側
6/2	地震	・室内外、それぞれの場所に応じ適切な避難方法を理解する。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、保育教諭の指示で次の行動に移る。	9:30	園庭 西側
6/15	不審者	・不審者に対する訓練方法を理解する。	・避難の仕方を知り、落ち着いて話を聞く。	10:00	遊戯室
7/14	火災	・避難の仕方を知らせる。	・「①押さない」「②走らない」「③しゃべらない」「④戻らない」の4つの約束を徹底する。速やかに避難する。	15:00	園庭 南側
8/3	地震	・園庭遊び中の避難方法を知らせる。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、保育教諭の指示で次の行動に移る。	9:40	園庭 南側
9/3	火災	・速やかな避難方法を知らせる。	・避難後もおちついて保育教諭の話を聞く。	10:30	園庭 西側
9/29	災害	・実際に避難し、避難方法を理解する。	・実際の避難場所を知り、避難後もおちついて保育教諭の話を聞く。	10:00	公民館
10/1	地震	・園庭あそび中の避難方法を知らせる。	・振動がおさまるまでは安全な場所に身を寄せ、保育教諭の指示で次の行動に移る。	10:00	園庭 西側
10/5	不審者	・不審者訓練の避難方法を知らせる。	・保育教諭の指示に従い、避難場所に移動する。	10:15	遊戯室
11/10	地震	・避難場所に速やかに誘導できる。	・移動の際の約束事を守る。	10:30	園庭 東側
11/19	防災訓練	・実際の通報訓練と消火訓練を行い理解を深める。	・実際の消火訓練を見て、避難訓練の大切さを知る。	10:30	園庭 東側
12/1	地震	・地震により火災が発生しないように対処する方法を知る。	・活動を中断し椅子を机の下に入れて、保育教諭の指示に従う。	11:30	遊戯室
1/5	火災	・避難場所までの道順を知る。 ・速やかな避難方法を知らせる。	・冬季の避難の仕方について知る。	11:50	遊戯室
2/1	地震	・避難についての約束を知らせる。	・避難後もおちついて保育教諭の話を聞く。	10:20	遊戯室
3/2	まとめ	・訓練での約束を再度確認する。	・色々な災害についての話を聞き、対応の仕方を聞き、避難の大切さを知る。	10:20	遊戯室

※実施後はすぐに避難訓練記録を取り、報告書を作成する。

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会
デイサービスセンターきさらぎ



令和3年度デイサービスセンターきさらぎ事業計画書

社会福祉施設 デイサービスセンターきさらぎ

【通所介護・介護予防通所介護相当事業】

老人デイサービスセンター

高齢者（利用者）に対して入浴、食事の提供、機能訓練、体操やレクリエーション活動の実施、その他の必要なサービスを提供することを目的とする。

- (1) 名 称 デイサービスセンターきさらぎ
- (2) 所在地 青森市安田字稲森177番地7号

1.運営方針

- (1) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、利用者様のニーズに必要且つ適切な援助を行います。
- (2) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、丁寧且つ適切に行う事とし、サービスの提供方法について理解しやすいように説明を行います。
- (3) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、常に最適の介護技術の研鑽に励み、その知識・技術をサービスに反映し、適切な援助を行います。
- (4) 利用者様の心身の状況、社会環境、家庭環境等を的確に把握し、相談援助や各介助を円滑に実施出来るよう努めます。また、利用者様並びにご家族様の希望に沿って適切なサービスを提供します。

2.運営理念

多様な利用者様のニーズに対し、適切且つ最良のサービスを提供することを目標とします。また、職員各自が社会福祉援助専門職としての価値観・倫理観を持ち、利用者様本位・利用者の尊厳を最大限に尊重し、職務を全うします。そして、提供するサービスについて自己（自主）点検や改善努力を行い、利用者満足度（CS）の向上に資するよう努めます。尚且つ、それらの専門能力、及び技術・知識を地域福祉のさらなる発展・向上に繋げられるよう、サービスの質の確保・向上に努めます。

また、利用者様の多様なニーズに柔軟に対応できる人材の確保・育成が大変重要であるため、職員の専門的能力、技術・知識・価値観・倫理観の向上に尽力し、利用者様にとって最良のサービスを提供できるよう、生涯教育の一環として人材育成を積極的且つ計画的に行います。先に述べてある利用者満足度だけではなく、職員満足度（ES）を高める努力も併せて行います。

サービスを提供する職員とそれを受ける利用者様双方がともに最良の環境の中で誇りを持つ

て職務に就き、また尊厳を持って生活出来る施設運営を目指します。

3.営業日、営業時間、利用定員

営 業 日 月曜日から土曜日（祝日も営業を実施）
営 業 時 間 午前8時30分から午後5時30分
サービス提供時間 午前9時30分から午後3時45分
利用定員 30名
休 業 日 日曜日、冬期休業（12月29日から翌年1月3日）

4.職員体制

デイサービスセンターきさらぎ（（介護予防）通所介護）

職 員 構 成	職 名	人 数	合 計
	所長（管理者）	1	15
	生活相談員	2（兼務）	
	看 護 職 員	3（兼務）	
	機能訓練指導員	2（兼務）	
	介 護 職 員	7（兼務）	
	調 理 員	2	
	嘱 託 医	1	1

○所長（管理者）

・職務内容について

- ①適正な施設運営及び職務管理
- ②職員の適正な労務管理
- ③各種文書及び記録等の事務処理監督
- ④人材育成の為の教育指導
- ⑤各種業務内容の点検・改善・確認
- ⑥顧客獲得の戦略立案

○生活相談員

・職務内容について

- ①相談援助業務
- ②各種計画の作成・モニタリング・評価・整理
- ③関連事業所との連絡調整（担当者会議、地域ケア会議等への出席）
- ④利用者獲得の為の営業活動
- ⑤各種書類の作成・モニタリング・評価・整理

○看護職員

・職務内容について

- ①利用者の健康管理
- ②利用者毎の看護記録の作成・記録・整備
- ③各職員との連携の下でのモニタリング
- ④個別機能訓練の計画立案・モニタリング・評価
- ⑤口腔機能訓練の計画立案・モニタリング・評価
- ⑥利用者毎の必要な処置
- ⑦利用者の健康指導

○機能訓練指導員

・職務内容について

- ①利用者毎の個別機能訓練計画の立案
- ②個別機能訓練の実施
- ③個別機能訓練の評価

○介護職員

・職務内容について

- ①利用者への各種介護
- ②利用者観察・報告
- ③施設行事活動企画・催行
- ④施設内環境整備

5. 職員研修、職員会議、避難訓練、健康診断、労務管理等予定

職員研修	各種関係団体で開催される研修会に、必要に応じて参加する。 職場内研修は計画的に実施する。
職員会議	職員会議・ミーティングを毎月実施する。
避難訓練	年2回実施する。
防災訓練	年2回実施する。
安全管理	毎月、施設内の用具や器具の安全点検を実施する。
健康診断	年1回実施する。
労務管理	1年間の変形労働時間制による勤務とする。

6.令和3年度年間行事予定

別表に記載。(週間計画表含む)

7.苦情受付窓口の設置

各種相談や苦情に関しては、管理者、生活相談員が受け付け窓口となり、適切な対応を行います。また、必要に応じて管理者の意見を求め、迅速且つ丁寧に問題解決に努めます。

令和3年度 年間行事実施計画

ディサービスセンター きさらぎ

項目 月	行		事 内 容	職場研修・職員会議等		健康管理・衛生管理		防 災 訓 練	
	行 事 名			内 容		内 容		内 容	
4月	お花見ドライブ ＊施設外行事		春の訪れを告げる桜を見ながら、季節の移り変わりを感じてもらおう。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
5月	買い物ドライブ（変更の可能性あり） ＊施設外行事		外出訓練の一環として、思い思いの品々を購入し、買い物を楽しんでもらう。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック		防災訓練（ナリタ防災）	
6月	新緑ドライブ（変更の可能性あり） ＊施設外行事		新緑の季節に入り、木々や植物に生命の息吹を感じてもらい、穏やかな気持ちで散策を楽しんでもらう。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		健康診断（職員） 利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック		避難訓練（火災）	
7月	ねぶた小屋（ラッセランド）見学 （変更の可能性あり）＊施設外行事 七夕会 ＊施設内行事		青森の夏の風物詩である、ねぶたを見学し、季節の変遷を感じてもらおう。 七夕に関するレクリエーションを行う。	ミーティング 職員会議		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
8月	納涼祭 ＊施設内行事		夏の暑さに負けず、元気に過ごしていただくとともに、様々な出し物を行い、楽しい時間を過ごしてもらおう。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
9月	喜びの集い ＊施設内行事		職員や様々な団体の慰問を行い、楽しい時間を過ごしてもらおう。	ミーティング 職員会議		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
10月	紅葉ドライブ（変更の可能性あり） ＊施設外行事		美しい紅葉を見ながら、散策をし、季節の変遷を感じてもらおう。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック		避難訓練（地震）	
11月	買い物ドライブ（変更の可能性あり） ＊施設外行事		外出訓練の一環として、思い思いの品々を購入し、買い物を楽しんでもらう。	ミーティング 職員会議		予防接種（職員） 利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック		防災訓練（ナリタ防災）	
12月	クリスマス&忘年会 ＊施設内行事		職員から利用者に対して、日頃からの感謝の気持ちを込めて様々な出し物を行う。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック		防犯訓練	
1月	新年レクリエーション大会 ＊施設内行事		様々なレクリエーションを取り入れ、誰もが楽しめ、且つ適度に体を動かすことを目的とする。	ミーティング 職員会議		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
2月	豆まき会（節分） ＊施設内行事		節分にちなんでレクリエーション活動を行う。	ミーティング 職員会議 職員研修（各種研修）		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			
3月	ひな祭り会 ＊施設内行事		ひな祭りに関するレクリエーションを行う。また、外出訓練の一環として買い物を楽しんでもらう。	ミーティング 職員会議		利用者バイタルチェック（毎日） 調理室衛生管理チェック			

※1：外出行事は内容を変更して実施することがある。
 ※2：新型コロナウイルス感染症予防対策により外出行事を実施する場合は、他者との接触がないように対応する。

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会
デイサービスセンターはづき



令和3年度デイサービスセンターはづき事業計画書

社会福祉施設 デイサービスセンターはづき

【通所介護・介護予防通所介護相当事業】

老人デイサービスセンター

高齢者（利用者）に対して入浴、食事の提供、機能訓練、体操やレクリエーション活動の実施、その他の必要なサービスを提供することを目的とする。

- (1) 名 称 デイサービスセンターはづき
- (2) 所在地 青森市大字荒川字藤戸224

1.運営方針

- (1) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、利用者様のニーズに必要且つ適切な援助を行います。
- (2) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、丁寧且つ適切に行う事とし、サービスの提供方法について理解しやすいように説明を行います。
- (3) 指定通所介護及び介護予防通所介護相当事業におけるサービスの提供に当たっては、常に最適の介護技術の研鑽に励み、その知識・技術をサービスに反映し、適切な援助を行います。
- (4) 利用者様の心身の状況、社会環境、家庭環境等を的確に把握し、相談援助や各介助を円滑に実施出来るよう努めます。また、利用者様並びにご家族様の希望に沿って適切なサービスを提供します。

2.運営理念

多様な利用者様のニーズに対し、適切且つ最良のサービスを提供することを目標とします。また、職員各自が社会福祉援助専門職としての価値観・倫理観を持ち、利用者様本位・利用者の尊厳を最大限に尊重し、職務を全うします。そして、提供するサービスについて自己（自主）点検や改善努力を行い、利用者満足度（CS）の向上に資するよう努めます。尚且つ、それらの専門能力、及び技術・知識を地域福祉のさらなる発展・向上に繋げられるよう、サービスの質の確保・向上に努めます。

また、利用者様の多様なニーズに柔軟に対応できる人材の確保・育成が大変重要であるため、職員の専門的能力、技術・知識・価値観・倫理観の向上に尽力し、利用者様にとって最良のサービスを提供できるよう、生涯教育の一環として人材育成を積極的且つ計画的に行います。先に述べてある利用者満足度だけではなく、職員満足度（ES）を高める努力も併せて行います。

サービスを提供する職員とそれを受ける利用者様双方がともに最良の環境の中で誇りを持つ

て職務に就き、また尊厳を持って生活出来る施設運営を目指します。

3.営業日、営業時間、利用定員

営 業 日 月曜日から土曜日

営 業 時 間 午前8時30分から午後5時30分

サービス提供時間 午前9時45分から午後3時30分

利用定員 25名

休 業 日 日曜日、祝日、冬期休業（12月29日から翌年1月3日）

但し、4月29日、5月5日、9月23日、12月29日は除く。

4.職員体制

デイサービスセンターはづき（（介護予防）通所介護）

職 員 構 成	職 名	人 数	合 計
	所長（管理者）	1（専従）	11
	生活相談員	2（兼務1名）	
	看 護 職 員	2（兼務2名）	
	機能訓練指導員	3（兼務2名）	
	介 護 職 員	5（兼務1名）	
	調 理 員	1	
	嘱 託 医	1	1

○所長（管理者）

・職務内容について

- ①適正な施設運営及び職務管理
- ②職員の適正な労務管理
- ③各種文書及び記録等の事務処理監督
- ④人材育成の為の教育指導
- ⑤各種業務内容の点検・改善・確認
- ⑥顧客獲得の戦略立案

○生活相談員

・職務内容について

- ①相談援助業務
- ②各種計画の作成・モニタリング・評価・整理
- ③関連事業所との連絡調整（担当者会議、地域ケア会議等への出席）
- ④利用者獲得の為の営業活動

⑤各種書類の作成・モニタリング・評価・整理

○看護職員

・職務内容について

①利用者の健康管理

②利用者毎の看護記録の作成・記録・整備

③各職員との連携の下でのモニタリング

④個別機能訓練の計画立案・モニタリング・評価

⑤口腔機能訓練の計画立案・モニタリング・評価

⑥利用者毎の必要な処置

⑦利用者の健康指導

○機能訓練指導員

・職務内容について

①利用者毎の個別機能訓練計画の立案

②個別機能訓練の実施

③個別機能訓練の評価

○介護職員

・職務内容について

①利用者への各種介護

②利用者観察・報告

③施設行事活動企画・催行

④施設内環境整備

5. 職員研修、職員会議、避難訓練、健康診断、労務管理等予定

職員研修	各種関係団体で開催される研修会に、必要に応じて参加する。 職場内研修は計画的に実施する。
職員会議	職員会議・ミーティングを毎月実施する。
避難訓練	年2回実施する。
防災訓練	年2回実施する。
安全管理	毎月、施設内の用具や器具の安全点検を実施する。
健康診断	年1回実施する。
労務管理	1年間の変形労働時間制による勤務とする。

6.令和3年度年間行事予定

別表に記載。(週間計画表含む)

7.苦情受付窓口の設置

各種相談や苦情に関しては、管理者、生活相談員が受け付け窓口となり、適切な対応を行います。また、必要に応じて管理者の意見を求め、迅速且つ丁寧に問題解決に努めます。

ティサービスセンターはつぎ

*ただし、外出行事は内容を変更して実施することがある。

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人めぐみ会

居宅介護支援事業所

在宅介護支援センターきさらぎ



令和3年度事業計画書

社会福祉法人めぐみ会 居宅介護支援事業所
在宅介護支援センターきさらぎ

【基本理念】

1. 私たちは、利用者一人ひとりの尊厳を大切にし、在宅で安心して生活していただけるよう、利用者主役の業所を目指します。
2. 私たちは、自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努め、人として成長する職員であることを目指します。
3. 私たちは、地域の人々との連携を密にし、心の通い合う明るい事業所として、地域社会の要請に応え、地域に貢献する事業所を目指します。

【基本方針】

青森市内の居宅において要介護状態にある高齢者に対し、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保険医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるような援助を行なう。

事業の実施にあたっては、利用者の意思及び人格を尊重し、公正中立な立場で適正な居宅サービス計画の提供を行なうとともに、関係機関及び事業所等との連携に努める。また、職員の専門性及び資質の向上に努める。

【重点目標】

1. サービス提供事業所間で統一したケアを提供する必要があるなどの場合には、その具体的な内容や注意点について居宅サービス計画に記載し、統一を図る。
2. 各サービス提供機関が作成した個別援助計画の収集。
居宅サービス計画に位置づけた各居宅サービス提供機関が作成した個別援助計画を収集しモニタリングに活かす。
3. 居宅サービス計画の評価及び再アセスメントを実施する。
モニタリングの結果により居宅サービス計画の内容について評価を行なうとともに、必要に応じて再アセスメントを実施する。再アセスメントをする場合は、利用者の自宅に訪問し実施するだけでなく、主治医から医学的視点からの意見を聞くとともに、各サービス事業者からも情報の収集を図って行なう。
4. 居宅サービス事業者及びインフォーマルサービスの把握。
地域内の公的な各種居宅サービス事業者及びインフォーマルサービスについて常に最新の情報を把握し、いつでも利用者及びその家族から要望があれば提示する。
5. 一人暮らしの方の個々に合わせた病状の急変や事故発生時の対処方法、連絡体制（主治医への連絡等）の整備を行なう。

【事業所概要】

営業日 月曜日から土曜日（但し、日曜日・祝日・12月29日から1月3日までを除く）

受付時間 8時30分～17時30分
※緊急時又は時間外対応として24時間連絡体制が整備されている。

職員体制 ・管理者 1名 事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行なうとともに従業者の運営基準を遵守させるために必要な指揮命令を行なう。
・介護支援専門員 4名 要介護者の依頼を受けて、居宅サービス計画を作成する。

担当件数 月 150件

【労務管理、職員研修、職員会議、避難訓練、健康診断等予定】

職員研修	県・市・関係各種団体が開催する研修会に定期的に参加する。
職員会議	職員会議・ミーティング・毎月及び必要に応じて開催する。
防災訓練	年2回の通報訓練及び消火訓練を行う。
健康診断	年1回職員健康診断。
労務管理	勤務体制は1年単位の変形労働時間制による勤務。
社内研修	年2回研修会を開催する。

【事業内容】

1. 指定居宅介護支援事業所

- (1) 利用契約者に対し、居宅サービス計画（ケアプラン）を提供する。
- (2) 要介護認定調査（訪問調査）の実施。（市の委託事業）

2. 地域との連携

- (1) 市町村、居宅サービス提供事業所等との連携に努める。
- (2) 相談者の積極的な受け入れを行なう。
- (3) 地域包括支援センターのランチとして講座の開催や実態把握調査を行なう。
- (4) 町会の出前講座の要請には積極的に参加する。

3. 地域包括支援センター寿永から委託された要支援者の予防プランの作成

4. 会議

- ・ 居宅サービス提供事業所等とのサービス担当者会議を定期的に参加する。
- ・ 市で開催する連絡会に参加し、行政からの最新の情報を入手し事業に反映する。
- ・ 地域包括支援センターとの定例会議に参加し地域の問題などの解決策を検討する。

5. 研修

職員の専門性と資質向上に努める。

- (1) 人権啓発及び倫理、法令遵守への積極的な取り組み。
- (2) 各種団体、行政主催の研修会への参加
- (3) 研修報告及び施設内研修の実施
- (4) 各種資格取得の奨励